

## 供給単価・給水原価推移

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
供給単価 (円)※1	91.12	91.03	80.04	90.52	79.18
給水原価 (円)※2	84.40	89.02	92.06	96.01	94.15
差額 (円)	+6.7	+2.0	△12.0	△5.5	△15.0
料金回収率 (%)※3	108	102	87	94	84

※1：供給単価とは、給水量1m<sup>3</sup>あたりの収益です。

なお、令和2年度及び令和4年度の供給単価が大幅に下がっているのは、2期（4か月）分の基本料金減免を実施したためです。

【算出方法】  $\frac{\text{給水収益}}{\text{有収給水量}}$

※2：給水原価とは、給水量1m<sup>3</sup>あたりの費用です。

【算出方法】  $\frac{\text{総費用} - \text{受託工事費} - \text{特別損失} - \text{長期前受金戻入}}{\text{有収給水量}}$

※3：料金回収率とは、給水原価に対する供給単価の割合です。料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の他の収入で賄われていることを意味しています。

【算出方法】  $\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$

### 【参考】

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給水収益 (円)	183,847,494	183,061,361	167,564,309	188,261,748	161,307,262
総費用 (円)※4	191,068,771	201,242,522	213,477,659	220,529,458	218,089,420
受託工事費 (円)	641,900	1,760,950	206,000	0	0
長期前受金戻入 (円)	20,135,810	20,465,050	20,542,773	20,844,207	26,292,317
有収給水量 (m <sup>3</sup> )	2,017,550	2,010,920	2,093,481	2,079,773	2,037,247

※4：総費用には、特別損失を差引いた金額を記載しています。